

理事長の退任および就任のお知らせ

独立行政法人国際交流基金は、このたび理事長の安藤裕康が退任し、その後任として、梅本和義が理事長に就任いたしましたのでお知らせいたします。

1. 異動の内容

令和2年9月30日付	安藤 裕康 (あんどう ひろやす)	理事長	退任
令和2年10月1日付	梅本 和義 (うめもと かずよし)	理事長	就任

(参考：任期は、令和2年10月1日から令和4年3月31日まで)

2. 略歴

梅本 和義 (うめもと かずよし)
昭和26年(1951年)4月27日 生

【略歴】

昭和52年(1977年)	3月	東京大学大学院理学系研究科数学専門課程(修士)修了
昭和52年(1977年)	4月	外務省入省
平成16年(2004年)	3月	中東アフリカ局参事官
	7月	北米局参事官(のち審議官)
平成19年(2007年)	8月	総合外交政策局審議官
平成21年(2009年)	1月	北米局長
平成23年(2011年)	9月	在スイス大使(兼リヒテンシュタイン)
平成24年(2012年)	11月	内閣官房副長官補
平成25年(2013年)	1月	在国連代表部大使(次席常駐代表)
平成26年(2014年)	8月	在イタリア大使(兼サンマリノ、マルタ、アルバニア)
平成29年(2017年)	7月	内閣官房 TPP 等政府対策本部首席交渉官
令和元年(2019年)	12月	退官
令和2年(2020年)	10月	独立行政法人国際交流基金理事長

<新理事長より>



このたび、国際交流基金理事長に就任いたしました。これまで大使として赴いたイタリアやスイスで数多くの文化・芸術イベントの実施に携わり、日本のソフトパワー外交の推進に果たす文化の役割の大きさを実感してきました。新型コロナウイルスにより、文化交流にとっても厳しい状況が続いていますが、文化を通じた日本と世界のつながりを維持し、発展させていくために、前向きに取り組んでいく所存です。国際交流基金は、2022年に設立50周年を迎えます。この大きな節目を視野に入れながら、新たな時代の国際交流の可能性を切り拓いていくため、全力を尽くしてまいりたいと存じます。

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 コミュニケーションセンター (広報担当：熊倉、原田)
Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044
E-mail: press@jpf.go.jp